

平成 19 年 4 月 10 日

高知県中央漁業指導所
高知県水産試験場 増養殖環境部

件名： 4月10日の野見湾プランクトン調査について

【注意！！！！！！】

コクロディニウム・ポリクリコイデスが、最高936 cells/ml出現しました。

本種は、他のプランクトンよりも比較的低い密度で影響があります。

(例えばカレニア・ミキモトイでは数千 cells/ml 程度が危険密度)

目安として、400 cells/ml 程度で養殖魚に被害が発生するとされていますが、より低い密度でも警戒が必要です。

このため、海面が着色していなくても被害が発生することがあります。

また、今後、さらに増殖する恐れもあります。

(2004年4月に、野見湾で本種の赤潮が発生した際には、最高5,180 cells/ml が記録されています)

餌止めをするなど、養殖魚の管理には十分に注意してください。

なお、今回は有害種のみ計数しましたので、珪藻類などは計数していません。

1)調査結果

	観測層 (m)	クロロディニ ウム・ポリクリ コイデス (cells/ml)
A 大谷 港内	0	100
	2	368
	5	46
② 湾奥ブイ	0	142
	2	450
	5	24
B 大室戸	0	13
	2	33
	5	39
③ 馬の背 1番口	0	0
	2	21
	5	68
③ 馬の背 2番口	0	616
	2	828
	5	936
③ 馬の背 3番口	0	446
	2	838
	5	174
④ ガラク 1番口	0	0
	2	0
	5	0
④ ガラク 2番口	0	0
	2	10
	5	8
④ ガラク 3番口	0	0
	2	3
	5	2
D 白浜	0	2
	2	4
	5	36
E 防波堤 内側	0	3
	2	0
	5	0

